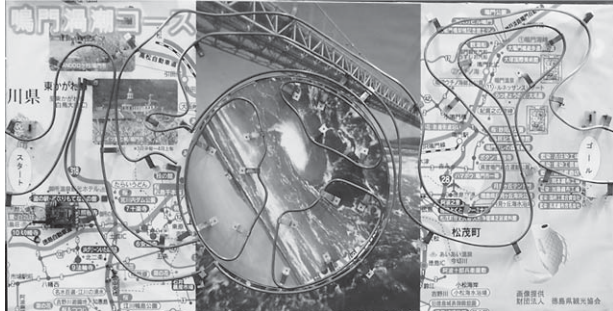


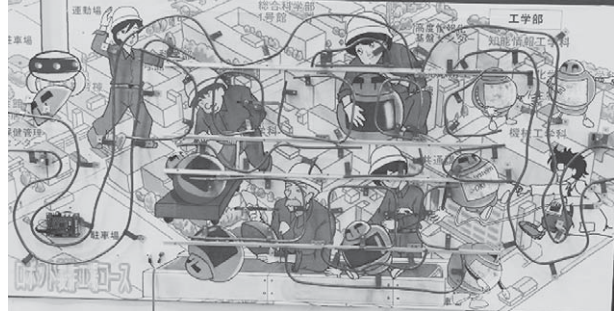
1-3

イライラ棒で遊ぼう！

対象学年：小学1年以上



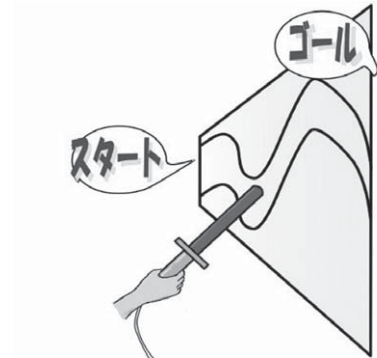
鳴門のうずしおコース



ロボット工場コース

スタート地点からゴールまで、電極のついた金属棒をコースのレールに触れないで行けるでしょうか？

コースは、ボードタイプのもの^{りつたいてき}と立体的なタイプ^{しゅるい}の2種類を用意しています。



1. コース攻略のポイント！

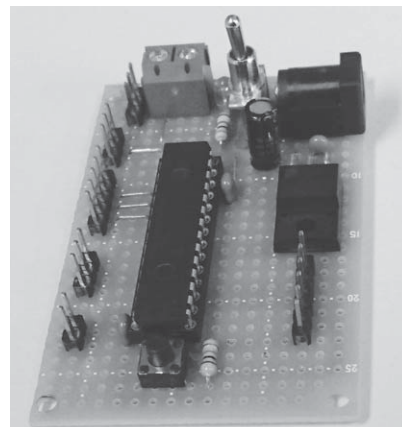
コースを攻略するには、目を金属棒に近づけて、コースとの間隔をよく確かめながら、あわてず、ゆっくりと進んで行きましょう。決してイライラしないことです！

2. イライラ棒に使われている電子回路について

イライラ棒には、いろいろな電子部品や電子回路が使われています。電子部品として、H8マイコン、PICマイコン、発光ダイオード、赤外線センサ、振動モーターなどを使用しています。どこに使われて、どんな役割をしているのか興味があれば、スタッフに気軽にたずねましょう！

たとえば、マイコンは音楽を鳴らし、赤外線センサからの信号をキャッチして、スタートやゴールを判断しています。

マイコンを使った電子回路がどこにあるか、わかるでしょうか？



PICマイコンをつかった電子回路